



11月の行事から



お宝ビデオを見る会 11月6日(水) 10:00~12:00 参加者約20人

11月17日にセンターまつりで「ろう LGBTQ 講演会&ワークショップ」をするため、広島市ろうあ協会高齢部と一緒に「性~LGBTQ」について、予習をしました。年配の方々にとって、やはり性に関する事はタブーとされており、性に関する差別用語もまだ根強く残っていましたが、今の時代ではこの差別用語は使われていないと説明し、理解をしてもらいました。もし、皆さんのお孫さんが LGBTQ 当事者だとしても、おじいちゃんおばあちゃんとしてお孫さんの個性を受け入れ、見守ってあげてくださいとお願いをしました。(上土居)



中四国聴覚障害者情報提供施設施設長会議

11月20日(水)10:00~15:00 岡山県聴覚障害者センターにて 参加者15人

来年1月から電話リレーが総務省に変わるにあたって、電話リレーの体系が変わるという事、最近頻発している災害について各県での対応の仕方、また聴障センターが福祉避難所など対応をしているかの情報共有をしました。徳島県と鳥取県が、災害救助支援法として聴覚障害者を支援するために県レベルで提携を組んだということは全国で初めてのことで、とても関心が集まりました。行政と一緒に災害支援をすること、民間レベルで災害支援をすることは、支援の範囲が大きく異なります。なので、聴覚障害者に十分な支援が行えるよう、行政と一緒に連携することの大切さを痛感いたしました。(上土居)

いきいき百歳体操教室② 11月6日(水) 13:00~14:00 参加者14人

先月に続き、光清学園に併設された翠町地域包括支援センターの保健師、西川さんを講師に迎え、「いきいき百歳体操」を行いました。この体操の発祥は高知県だそうで、広島版用にカーブ体操を作られたそうです。足や手に250gの重りを巻き、負荷をかけながら10回ずつ体操をすると結構しんどい様子でした。無理せず、出来る範囲で続けることを講師が言われ、高齢者の集まる会でもやってみたいと言われてました。(福尾)

広島市立工業高等学校 情報電子科生徒の見学会

10月9日(水) 10月30日(水) 13:30~15:30 参加者延べ21人

昨年と同様に2回に分けて①字幕作成の体験②情報機器の体験をしてもらいました。字幕を付けるのに時間がかかるので、今回は事前に原稿を考えてきてもらい、当日はカメラマンの希望者に学校紹介を3人で担当してもらい3分程度撮影しました。その後の休憩時間には難聴者の話を真剣に聞いて交流していました。制作室に移動して、ボランティアの先生に字幕付けの操作方法の手順を教えてください体験しました。さっき撮影した映像にすぐに字幕が付いてDVDができたことにとっても感動していました。誰が何のために見るのかを考えて作るのが大切と話しました。(石岡)



手話通訳者・奉仕員養成講座講義編 11月3日(祝)10:00~16:00

手話通訳者養成講座 114人、奉仕員養成講座 143人、講師7人とあわせて264人の参加でした。午前中はSODAの会代表で弁護士の藤井和子様をお招きし、「障害者の人権」について講演していただきました。(神田)